

科目名		心理学			単位数	①	履修区分	必履修
対象の部		午前部	午後部	夜間部	使用教科書 教材	本校作成テキスト		
履修の条件								
先生からの アドバイス		この授業を通して、お友達をつくる方法を見つけましょう。						
評価の観点		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学ぶ態度				
観点の内容		評価を行わない	評価を行わない	評価を行わない				
評価 方法								
学期	月	学習内容(单元名)	評	価	規	準		
前 期	4	心理学について 授業の受け方	評価を行わない	評価を行わない	評価を行わない			
	5	心の発達 交流分析 探偵ゲーム						
	6	自分にあった学習 失恋から立ち直る						
	7	ストレスの仕組み						
	9	心と体						
後 期	10	やる気はどこから スゴロクトーキング 聞き上手になろう	評価を行わない	評価を行わない	評価を行わない			
	11	自己主張ができる						
	12	自分のこだわりとつきあう						
	1	助け合い それぞれの生き方						
	2	様々な障害						
3	キャリアと進路選択 別れの花束							

科目名		心理学演習		単位数	①	履修区分	自由選択
対象の部		午前部	午後部		使用教科書 教材	本校作成プリント	
履修の条件							
先生からの アドバイス		人とかかわるということは、心理学の要素がいっぱいです。楽しい雰囲気の中で学んでいきましょう。					
評価の観点		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学ぶ態度			
観点の内容		評価を行わない	評価を行わない	評価を行わない			
評価方法							
学期	月	学習内容(单元名)	評	価	規	準	
前 期	4	心理学について 授業の受け方	評価を行わない	評価を行わない	評価を行わない	評価を行わない	
	5	お互いを知る					
	6	表現を高める					
	7	アイデアを出す					
	9	これまでの復習 表現を高める 相手の意図を読む					
後 期	10						
	11	身体表現力を伸ばす					
	12	聞く力を伸ばす					
	1	協力して課題を解く					
	2	アイデアを生かす 相手をより深く知る					
	3	まとめ					

科目名		着付け		単位数	②	履修区分	自由選択
対象の部		午前部	午後部		使用教科書 教材	入門初修課程実技編(装道 礼法きもの学院テキスト)	
履修の条件		履修可能人数20名。					
先生からの アドバイス		実技を中心とした授業になります。必要なものは各自で準備することになります。					
評価の観点		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学ぶ態度			
観 点 の 内 容		着物の基本的知識と着装、一人で着装する技術、基本的な礼儀作法を身に付けている。	着物の基本的知識と着装、一人で着装する技術、基本的な礼儀作法・個々に合わせた着装について、適切に判断し、工夫し、創造する能力を身に付けている。	着物の基本的知識と着装、一人で着装する技術、基本的な礼儀作法について関心を持ち、その充実向上を目指して、意欲的に取り組むとともに、実践的な態度を身に付けている。			
評価方法	学習状況等の観察	◎	◎	◎			
	授業中の実技	△	△	△			
学期	学習内容(单元名)	評 価 規 準					
前 期	4 ガイダンス 着物、小物準備 着物の着装説明	着物の基本的知識と着装、一人で着装する技術、基本的な礼儀作法を身に付けている。	着物の基本的知識と着装、一人で着装する技術、基本的な礼儀作法・個々に合わせた着装について、適切に判断し、工夫し、創造する能力を身に付けている。	着物の基本的知識と着装、一人で着装する技術、基本的な礼儀作法について関心を持ち、その充実向上を目指して、意欲的に取り組むとともに、実践的な態度を身に付けている。			
	5 普段着の着装 反幅帯の結び方						
	6 外出着の着装						
	7 ゆかたの着装						
	9						
後 期	10 名古屋帯の結び方 袋帯の結び方 礼装の着装	着物の基本的知識と着装、一人で着装する技術、基本的な礼儀作法を身に付けている。	着物の基本的知識と着装、一人で着装する技術、基本的な礼儀作法・個々に合わせた着装について、適切に判断し、工夫し、創造する能力を身に付けている。	着物の基本的知識と着装、一人で着装する技術、基本的な礼儀作法について関心を持ち、その充実向上を目指して、意欲的に取り組むとともに、実践的な態度を身に付けている。			
	11 名古屋帯の結び方 袋帯の結び方						
	12 御茶会						
	1 着付け						
	2						
	3 総合復習						

科目名		手話		単位数	②	履修区分	自由選択
対象の部		午前部	午後部		使用教科書 教材	茨城の手話 第一版改訂版 地名手話(社団法人茨城県 聴覚障害者協会)	
履修の条件							
先生からの アドバイス		手話表現を覚えることで、簡単な日常会話が手話でできるようになります。					
評価の観点		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学ぶ態度			
観点の内容		手話表現に関する基本的な知識と技術を理解する。日常使われる手話表現の基本的な技能を身に付け、簡単な日常会話が手話でできる。	日常使われる手話表現の基本的な技能を身に付け、その場に応じた適切な日常会話が手話でできる。	手話を実際に使うことができるように意欲的に取り組むとともに、実践的な態度を身に付けている。			
評価方法	学習状況の観察	◎	◎	◎			
	実技テスト	◎	◎	◎			
学期	学習内容(単元名)	評価規準					
前期	4	日常・動きの表現 物の形・動きの表現 自己紹介 名前 住所・県名 日常表現	手話表現に関する基本的な知識と技術を理解する。日常使われる手話表現の基本的な技能を身に付け、簡単な日常会話が手話でできる。	日常使われる手話表現の基本的な技能を身に付け、その場に応じた適切な日常会話が手話でできる。	手話を実際に使うことができるように意欲的に取り組むとともに、実践的な態度を身に付けている。		
	5						
	6						
	7						
	9						
後期	10	校歌練習	手話表現に関する基本的な知識と技術を理解する。日常使われる手話表現の基本的な技能を身に付け、簡単な日常会話が手話でできる。	日常使われる手話表現の基本的な技能を身に付け、その場に応じた適切な日常会話が手話でできる。	手話を実際に使うことができるように意欲的に取り組むとともに、実践的な態度を身に付けている。		
	11						
	12						
	1						
	2						
	3						

科目名		社会福祉		単位数	①	履修区分	自由選択
対象の部		午後部		使用教科書 教材	産業社会と人間 (茨城県教育委員会)		
履修の条件		卒業年次でないことが望ましい。					
先生からの アドバイス		福祉に興味のある方にお勧めします。ボランティアに興味があるけれどもどうしたらよいかわからないといった場合に、ボランティアに参加する時の心構え等を学んだり、実技を行ったりします。授業に積極的に参加し、社会福祉について考える力を身につけてもらいたいです。					
評価の観点		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学ぶ態度			
観 点 の 内 容		社会福祉の各分野に関する基礎的・基本的な知識を身に付け、社会福祉の意義や役割を理解している。	社会福祉に関する諸問題の解決を目指して自ら考え、基礎的・基本的な知識と技術を活用して適切に判断する能力を身に付けている。	社会福祉に関する問題について関心をもち、その改善・向上を目指して意欲的に取り組むことができる。			
評価 方法	学習状況等の観察	○	○	◎			
	提 出 物	○	○	◎			
	定期考査など	◎	○	—			
学 期	月	学習内容(单元名)	評 価 規 準				
前 期	4	社会福祉とは何か 社会福祉の意義 社会福祉の概念	社会福祉に関する基礎的・基本的な法律を理解している。社会福祉に関する基本的な法律を理解し家庭生活などに生かすことができる。	社会福祉に関する問題の解決を目指して、基礎的・基本的な知識を活用して適切に判断する能力を身に付けている。	社会福祉に関する問題について関心をもち、意欲的に取り組むことができる。		
	5	社会福祉の原理 社会福祉と社会保障 介護・保育実践と社会福祉					
	6	社会福祉を支え、創る人々 ボランティア活動とは					
	7	ボランティア活動 ボランティアの心					
後 期	9	基本的な介護技術 コミュニケーション ベッドメイキング	基本的な介護技術に関する基礎的・基本的な知識を身に付け、介護技術の意義や役割を理解している。	基本的な介護技術に関して、基礎的・基本的な知識や技術を活用して場に応じ適切に判断する能力を身に付けている。	基本的な介護技術について関心をもち、意欲的に取り組むことができる。		
	10	シーツ交換					
	11	食事介助					
	12	着替え					
	1	高齢者の疾病 身体的な特徴					
	2	高齢者の死活障害					
3	障害者の心理 障害者の心理とは 障害者の生活						

科目名		ヨガ		単位数	②	履修区分	自由選択
対象の部		午後部		使用教科書 教材	これ1冊できちんとわかる ヨガ(マイナビ出版)		
履修の条件		履修可能人数3~30名。					
先生からの アドバイス		体育時着用のジャージで受講してください。一年間を通して基本的なヨガの呼吸法やアーサナ(ヨガのポーズ)、瞑想を学びます。自分のペースで無理せず体を動かしていきます。柔軟性を高めたい人、ヨガを体験してみたい人は是非履修してみてください。					
評価の観点		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学ぶ態度			
観点の内容		評価を行わない	評価を行わない	評価を行わない			
評価 方法							
学期	月	学習内容(单元名)	評	価	規	準	
前 期	4	ヨガ1	評価を行わない	評価を行わない		評価を行わない	
	5	ヨガ2					
	6	ヨガ3					
	7	ヨガ4					
	9	ヨガ5					
後 期	10	ヨガ6					
	11	ヨガ7					
	12	ヨガ8					
	1	ヨガ9					
	2	ヨガ10					
	3	ヨガ11					

科目名		社会人基礎			単位数	①	履修区分	必履修
対象の部		午前部	午後部	夜間部	使用教科書	教材	最新版	楽しく学べるマナーの基本 (教育図書)
履修の条件								
先生からのアドバイス		社会人としてのマナーと家庭生活の中で知っておきたいマナーについて学習します。						
評価の観点		知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学ぶ態度		
観点の内容		日常生活の中で知っておきたい一般常識を理解し、生活をより豊かにするために日常生活で学習内容を実践することができる。		社会人として責任を持つことの大切さや、身だしなみの意味と装いの基本を理解し、日常生活において活かすことができる。		生活の質の向上のために、生活の中に課題を見つけ、周囲の人と協働して解決に向けて取り組むことができる。		
評価方法	学習状況の観察	◎		○		◎		
	プリント	◎		◎		◎		
	提出物	○		○		◎		
	小テスト	◎		◎		◎		
学期	月	学習内容(単元名)	評 価 規 準					
前 期	4	オリエンテーション 働くことの責任とその意義 身だしなみの基本	就職試験や受験に向けての面接、おじぎなどのマナーの基本を理解する。 手紙のマナー、敬語について理解する。	人を尊敬し、思いやりの心もち、感謝の気持ちを言葉や態度に表せるように、基本的なマナー・エチケットを身につける。	年齢や価値観、考え方の違う人々と協力して円滑に仕事を進めるなど、社会人になることの意味と基本を学ぼうとしている。			
	5	美しい立ち居振る舞い 敬語の使い方						
	6	小テスト① 面接のマナー						
	7	自己アピールの書き方						
	9	手紙の書き方						
後 期	10	電話のかけ方 着装のマナー 小テスト② クレジットカード	食事を通して伝承されてきたマナー、日本人として自国の食文化、箸の使い方などを知る。 着装のマナー、年中行事とそのマナーについて理解する。 知っておきたい慶事・弔事のマナーを理解する。	どのような場所においても、ちょっとした気遣いや思いやりをもてるように、基本的なマナーを身につける。 国際社会人として基本を身につける。	食文化や慶事・弔事のマナーに関心もち、食事を通して伝承されてきたマナー、日本人として自国の食文化、箸の使い方などを学ぼうとしている。			
	11	契約 箸遣いの基本						
	12	食文化のマナー 小テスト③						
	1	給与明細表の見方 1人暮らしをする場合						
	2							
3								

科目名		総合的な探究の時間1			単位数	1	履修区分	必修
対象の部		午前部	午後部	夜間部	使用教科書 教材	本校作成プリント		
履修の条件								
先生からの アドバイス		探究の手法を学んだうえで、学校生活を通して自分自身を見つめるとともに、周囲の人々との関わりについて考える機会にしましょう。						
評価の観点		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学ぶ態度				
観点の内容		評価を行わない	評価を行わない	評価を行わない				
評価方法								
学期	月	学習内容(单元名)	評	価	規	準		
前 期	4		評価を行わない	評価を行わない	評価を行わない			
	5	2年次生から発表						
	6							
	7							
	9	探究とは テーマ探し						
後 期	10							
	11							
	12	進路について						
	1							
	2	発表準備 発表練習						
	3							

科目名		総合的な探究の時間2			単位数	1	履修区分	必修
対象の部		午前部	午後部	夜間部	使用教科書 教材	本校作成プリント		
履修の条件								
先生からの アドバイス		自己理解を深めることで、社会との関わり方を考えてみましょう。そこから、進路実現の方法を探してみましょう。						
評価の観点		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学ぶ態度				
観点の内容		評価を行わない	評価を行わない	評価を行わない				
評価方法								
学期	月	学習内容(単元名)	評	価	規	準		
前 期	4		評価を行わない	評価を行わない	評価を行わない			
	5							
	6							
	7							
	9							
後 期	10							
	11							
	12							
	1							
	2							
	3							

科目名		総合的な探究の時間3			単位数	1	履修区分	必修
対象の部		午前部	午後部	夜間部	使用教科書 教材	本校作成プリント		
履修の条件								
先生からの アドバイス		希望進路を具体化し、進路実現に向けて実践に取り組んでみましょう。さらには、社会に出る前の準備をしましょう。						
評価の観点		知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学ぶ態度		
観点の内容		評価を行わない		評価を行わない		評価を行わない		
評価 方法								
学期	月	学習内容(单元名)		評	価	規	準	
前 期	4	面接問答集		評価を行わない		評価を行わない		評価を行わない
	5	志望動機の書き方						
	6	求人票の見方						
	7	見学先を選ぶ						
	9	面接練習						
後 期	10	入社試験 入試対策						
	11	入社試験 入試対策						
	12	着こなし講座 マナー講座						
	1							
	2	進路体験談(4修生)						
	3	1年間のまとめ (4修生)						